



国民解党 菅内閣誕生

注意 (グリーンゾーン) 10人、5%未満等	警戒 (イエローゾーン) 新規感染者10人、陽性率5%等	厳重警戒 (オレンジゾーン) 20人、10%等	危険 (レッドゾーン) 40人、20%等
------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	----------------------------



ウルドフックス名古屋西尾張地区後援会総会にて ウルドくん6近キャプテン 本内山選手 7白岩選手と 豊田合成記念体育館エントリオは9/27 式典です

9月定例県議会開会

9月20日時点(中日新聞より)
29.4人 4.5% 335.4人 16.6人

9月18日に開会した9月議会初日には大村知事からコロナに対し8月に発出した県独自の緊急事態宣言等これまでの経過及び現在の3指標の状況から**厳重警戒(オレンジ)**から**警戒領域(イエロー)**に移行したことや菅新内閣発足についての期待が述べられました。また、経済情勢、スタートアップ・エコシステムの推進、藤井聡太棋聖八段二冠達成、国への要請など県政を取り巻く最近の状況について、並びに新型コロナウイルス対策を中心とした**804億4千万余円の一般会計補正予算**等について提案理由の説明がありました。概要は以下の通りです。

●県税及び地方譲与税で400億円減額

本年度当初予算では県税収入の法人二税は1割減を見込み計上したが、コロナの影響で更に大きく下回ることが避けられないため県税及び地方譲与税を合わせて400億円減額とし、地方交付税の決定増170億円、県債230億円(臨財債-85億円+減収補填債の早期発効などの国の資金繰り支援策+315億円)で対応。県税が当初予算額を下回るのはリーマンショックの2008、09年度以来。国庫支出金は708.8億円、国の公共事業の内示増の対応等も含む県債は284.7億円。

●9月補正の新型コロナウイルス感染症対策予算は719億円 外に債務負担行為240億円

新型コロナウイルス感染症対策の予算総額は、2019年度2月補正の20億円、2020年度の4月補正365億円、5月補正288億円、6月補正1,160億円などに今回の9月補正719億円を加えた2,595億円(外に債務負担行為1,201億円)に上ります。

1. 感染症拡大防止や医療面での対策

感染拡大防止に向けた施策や医療提供体制の更なる強化のための取組を実施

- ・ **高齢者等のインフルエンザワクチン接種自己負担ゼロ**
18.0億円 市町村が実施する高齢者等(65歳以上 or 60歳以上で特定疾患の方)に対するインフルエンザワクチンの定期接種(10/1~25は優先期間)に対し自己負担相当額を県が市町村へ補助し自己負担なしに
- ・ **PCR検査**の拡充のために衛生研究所で必要な検査試薬等を確保するとともに、PCR検査業務を藤田医科大学などに委託 42.2億円
- ・ 病床確保や高度医療設備整備など重点医療機関支援 421.0億円
- ・ 医療体制の更なる強化のため新型コロナウイルス感染症専門の**愛知県立愛知病院**(現岡崎市立愛知病院)を設置・運営(条例制定) 26.5億円
- ・ **あん摩マッサージ指圧師**等が開設する施術所における感染防止対策に要する経費補助(上限10万円) 6.4億円
- ・ **宿泊事業者**が実施するサーモグラフィーの導入などの感染防止対策を支援(上限200万円、補助率2/3等) 6.2億円
- ・ 感染リスク・省エネの観点から工場・事務所・店舗等に対して高機能換気設備の導入支援(上限2000万円、補助率2/3等) 0.9億円
- ・ 感染リスク低減へ県立学校校舎整備、スクールバスの購入 29.0億円
- ・ 市町村が行う避難所等の感染防止対策等の支援 2.0億円



■愛知県新型コロナウイルス感染症対策推進条例

感染拡大を防止するとともに的確かつ迅速に感染症対策を講ずるため対策の推進に関する基本的な枠組みについての条例を制定

【目的】

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の措置と相まって、県、県民、事業者が一体となって対策を推進し、県民の生命及び健康の保護並びに県民生活および地域経済に及ぼす影響の最小化に寄与する

【県、県民、事業者の責務】

県の責務、県民の責務、施設で感染防止措置を講じている旨の掲示に努める等事業者の責務を明記

【感染症対策の基本的な事項】

医療提供体制の整備など対策の充実、県独自の対策本部の設置、全国初となる県独自の緊急事態宣言を明記、影響緩和を図るための支援、全国初となる高齢者等への適切な配慮を明記

STEP 21 県政 REPORT





密を避けて行動を抑制してください!

換気の悪い 密閉空間

多数が集まる 密集場所

間近で会話や発声をする 密接場面



2. 県民生活への対策

県民生活への影響を最小限に抑えるため様々な側面から対策を実施

- 休業や失業による収入減収世帯への貸付事業を拡大 58.2 億円
- 愛知県図書館で電子書籍貸出しサービス(5000 冊購入)を導入 0.4 億円
- 県立学校の ICT 環境整備のため通信回線や大型提示装置(高等学校 1,488 台+特別支援学校 1,190 台)生徒用タブレット(1 校あたり 40 台を 120 台に)などを整備 21.4 億円
- 県立学校及び私立学校(小中高等)の修学旅行のキャンセル料を支援 3.0 億円

3. 経済対策

企業等の経済活動への影響を最小限に抑えるとともに経済活動の回復や強靱な経済構造の構築に対する支援策を展開



10月9日
市長選挙(11/15 告示 22 投開票)立候補予定者説明会
10月12日
市議補選(11/15 告示 22 投開票)立候補予定者説明会

- 新型コロナウイルス感染症対応資金の融資枠を拡充(1 兆円から 1 兆 3 千億円に引上げ) 16.6 億円
- 厳しい状況下の中小企業が取り組む新サービス・販路拡大等の支援(上限 500 万円、補助率 3/4)やプレミアム商品券発行事業への支援拡大(29 市町村から 48 市町村) 3.7 億円
- 中小企業における採用活動のオンライン化への支援セミナーや高等技術専門学校の環境整備 0.4 億円
- 観光消費の喚起に向けた取組の推進+県内宿泊施設利用に割引クーポン等 16.1 億円
県内旅行商品を造成する旅行業者に補助(最大 1 万円、1/2 相当額)することによる割引に加え、本県及び近隣県(長野・岐阜・静岡・三重)の県民がインターネット旅行会社経由で県内宿泊施設を予約した場合に Go To トラベルの割引(35%)に宿泊代金の割引クーポン(15%程度)を発行等
- 県産木材を使用した住宅建築の工務店に助成(1 棟 87 万円)など林業・木材産業者を支援 2.3 億円
- 農作業の省力化を緊急的に進める地域の取組を強力に支援(産地戦略を策定した品目で露地栽培 3ha 以上、施設栽培 1ha 以上、補助率 1/3 等) 2.5 億円
- 学校給食に県産水産物(ウナギ、サケ・マス類、イワシ類)を提供 17.6 億円
- バス事業者の運行継続の支援金(1 台 10 万円)など公共交通事業者を支援 1.9 億円
- そのほか新たな防災拠点への調査 0.6 億円、交通安全施設整備 1.0 億円、新・稲沢署(第 2 次待機寮整備の 1 つとして PPP で実施(債務負担行為の設定のみ)、令和 3 年秋頃供用開始、25 m²×12 戸、稲沢警察署敷地内に移転新築)等

稲沢市のプレミアム商品券いなざわ飲食・商店工一券は 10/15 必着です



稲沢警察署の建て替えは...

■連合愛知尾張南地域協議会政策要望書作成会議



愛知県の緊急事態宣言で延期されていた連合愛知尾張南地協(代表:後藤豊田合成労働組合委員長)の稲沢市に向けた政策要望書作成会議が開催され稲沢市議会市民クラブの木全会長(副議長)、星野市議、岡野市議と参加し、地協の独自要望として、避難の在り方や避難所の運営、マイタイムライン、ICT の活用、マニュアル作成、改正される洪水ハザードマップの活用、暴風に対する対応、人材の育成など防災についてほかを協議しました。

■宮田用水土地改良区臨時総代会

理事を拝命している宮田用水土地改良区の臨時総代会がコロナ対策のため会場を変更して行われました。ちょうど自民党の総裁選の投票が行なわれていましたが総代会でも役員(理事・監事)の選任投票が行われ、鈴木は監事(16 日の監事互選により総括監事を拝命)に選任いただきました。令和元年度事業報告・一般会計収支決算・特別会計収支決算及び財産目録の承認についてなど全ての議案を可決頂きました。



先月の街直でボランティアのボロシャツはアジア競技大会のロゴがデザインされたものでエンブレムは、スポーツのもつ躍動感を自由な曲線で、燦然と輝く太陽(OCA シンボル)と、紫(県花カキツバタ)・金(しゃちほこ)・緑(愛知万博等環境への思い)で作られる中央の直線は、人々が「ひとつ」に集い、未来へ向かう様子を表現。紫と中央の直線はアジアと愛知の A を、紫と金は名古屋の N をかたどっています。制作者は宮下浩氏



- 9月21~30日 秋の交通安全運動
- 27日 豊田合成記念体育館エントリオ式典
- 10月3日 稲沢市役所新分庁舎(東庁舎)内覧会
- 10月10~11月3日 稲沢砂の造形展(サドフェスタのイベントは中止)
- 10月11~20日 秋の安全なまちづくり運動

STEP21



安倍総理お疲れ様でした。2009 年盛夏の自民党圧勝と十年を超える時が…。鈴木は自民市議から無所属で市長選へ挑戦、色々あり 2 大政党制を目指して 2007 年民主党公認で県議に、軸足は地方(新政あいち)に…未来へつづくまちづくりへ 一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん